

<様式2>事務区分・業務フロー表

中小企業大学校
平成26年度 人吉校

対象業務区分	中小企業大学校における企業向け研修の企画及び受講者の募集に係る業務（民間競争入札対象の短期研修）	対象年度	平成26年度
業務実施方法	直接実施	関与人員	〇〇校： 名/ 名（平成26年4月1日現在）

対象業務区分の関連規程・マニュアル	<ul style="list-style-type: none"> 養成研修要領 研修企画マニュアル 研修運営マニュアル
-------------------	--

対象業務区分の概要	<ul style="list-style-type: none"> 研修企画（カリキュラムの策定、講師の選定と調整、講義の運営指針の策定、講師・科目調整、研修内容の評価） 受講者募集（受講者募集計画の策定、受講者募集活動）
-----------	--

業務区分	No.	事務区分	事務区分概要	実施時期	業務フロー								
					業務担当(大学校)					業務フロー図			
					責任者	管理者	常勤職員	非常勤職員	委託先	中小機関(本部)	中小機関(大学校)	民間事業者	
中小企業大学校における企業向け研修の企画及び受講者の募集に係る業務（民間競争入札対象の短期研修）	1	受講者アンケートの作成	受講者アンケートによる研修テーマ・実施方法等のニーズの調査	6月	○	○	○				ニーズ調査アンケート作成	ニーズ調査アンケート作成	
	2	受講者アンケートの送付	受講者アンケートによる研修テーマ・実施方法等のニーズの調査	6月		○	○	○				ニーズ調査アンケート送付	
	3	受講者アンケートの回収	受講者アンケートによる研修テーマ・実施方法等のニーズの調査	8月		○	○	○				ニーズ調査アンケート回収・集計	
	4	関係機関等ヒアリング	防犯及び会議開催による研修テーマ・実施方法等のニーズの調査	6月18日 8月12日	○	○	○				関係機関等ヒアリング	関係機関等ヒアリング	
	5	ニーズ調査結果報告書作成	ニーズ調査の取り纏め	9月	○	○	○				報告書受理 ニーズ調査報告書(集計・分析結果)作成	ニーズ調査結果報告書作成	
	6	研修事業計画実施方針の策定	年度計画に基づく研修事業計画の実施方針の策定	7月1月	○	○	○				研修事業計画実施方針の策定(大学校全体の方針策定)	研修事業計画実施方針の策定	
	7	研修計画の策定	6.研修事業計画実施方針の策定 に基づく研修計画の策定(種別・期間・受講料・定員・受講対象者・テーマ等)	10月5日	○	○	○	○			確認	研修計画の策定	研修計画の受領・企業DB登録
	8	研修カリキュラムの作成	7.研修計画の策定 に基づくカリキュラムの作成(毎月日・時間・講師経歴等)	随時	○	○	○					研修カリキュラムの作成	
	9	講師の選定	7.研修計画の策定 に基づく研修内容の講師選定	随時		○	○					講師の選定	
	10	講師の調整	講師との日程調整及び講義の進め方に関する打合せ	随時		○	○					講師の調整	
	11	研修カリキュラムの講師データベース入力	10.講師との調整 を踏まえたカリキュラムの確定及び講師データベース登録	随時	○	○	○	○	○			研修カリキュラムの確定	研修カリキュラムの確定・企業・講師DB登録
	12	講師依頼	講師依頼(または講師派遣) 文書の送付及び承諾書の受領	随時			○	○	○			講師依頼書受領確認	講師依頼文書送付・承諾書受領
	13	受講者募集用印刷物の作成	研修ガイド、研修コースリーフレット等の印刷物作成	随時		○	○	○				募集用印刷物の作成	
	14	受講者募集用印刷物の送付等	研修ガイド、研修コースリーフレット等の関係機関等への送付等	随時		○	○	○	○			募集用印刷物の送付	募集用印刷物の送付(問合せ対応)
	15	企業等訪問	企業及び関係機関への訪問による受講者募集	随時	○	○	○					企業及び関係機関への訪問による受講者募集	
	16	受講申し込み受付	受講申込書の受付及び受講申込状況表の作成・管理	随時					○				受講申込受付・申込状況表作成・管理
	17	受講者情報のデータベース入力	受講申込状況の企業データベース登録による受講者受付一覧・入寮状況表の作成	随時					○				受講者情報企業DB登録・管理
	18	受講者受入関係書類の作成	受講者決定、定員超過に際するキャンセル時の管理及び企業データベースによる受講者受入関係書類作成	随時					○				受講者受入関係書類の作成
	19	受講者受入関係書類の発送	受講申込企業への受講者受入関係書類の発送	随時					○				受講者受入関係書類の発送
	20	受講料入金確認	受講料の入金確認	随時			○	○	○			受講料入金確認	受講料入金確認支援
	21	研修の立ちい	研修企画内容の実施確認	随時			○	○				研修の実施(企画内容実施確認)	
	22	講師データベース入力	実施済研修内容の評価及び次期研修内容への反映準備	随時	○	○	○	○	○			研修内容の評価と次期研修への反映	研修終了報告
	23	受講者アンケート取り纏め	実施済研修内容の評価及び次期研修内容への反映準備	随時	○	○	○	○	○			研修内容の評価と次期研修への反映	
	24	講師謝金及び旅費の支払	支払伝票の作成等支払準備及び支払	随時			○	○	○			講師謝金・旅費支払	講師謝金・旅費の支払準備

〈様式8〉業務フローコスト実施結果報告書

<p>府省等名 地方公共団体名</p>	<p>独立行政法人中小企業基盤整備機構</p>	<p>部局名</p>	<p>中小企業大学校 瀬戸校・人吉校</p>																																																									
<p>対象事業名</p>	<p>中小企業大学校における企業向け研修の企画及び受講者の募集に係る業務（民間競争入札対象の短期研修）</p>	<p>実施時期</p>	<p>平成26年4月～平成27年3月</p>																																																									
<p>事業の概要</p>	<p>中小企業大学校で実施している ① 研修企画（カリキュラムの策定、講師の選定と調整、講義の運営指針の策定、講師・科目調整、研修内容の評価） ② 受講者募集（受講者募集計画の策定、受講者募集活動）等の業務</p>																																																											
<p>改善が必要な事務区分 (その理由)</p>	<p>①業務区分：研修業務のうち、「企業向け研修の企画及び受講者の募集に係る業務」 ②理由：平成25年度まで民間委託を行っていた上記業務について、平成26年度から中小機構が自ら実施することになったことから、業務の実施状況等について詳細な点検・分析を行い、業務の標準化・効率化を図るとともに、次回の競争入札について、再度民間委託を拡大するか、又は官民競争入札とするかの判断材料とするため。</p>																																																											
<p>講じた改善措置</p>	<p>〈分析対象業務について〉 分析の対象業務は、以下の「短期研修業務」。 民間事業者に委託していたときと、中小機構が新たに実施することになった同一業務（短期研修業務）の業務コストの比較を実施。 (注)平成25年度と平成26年度で中小企業大学校の研修業務において市場化テストの業務対象範囲が変更となった部分</p> <table border="1" data-bbox="464 825 1173 1231"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>平成25年度まで</th> <th>平成26～28年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">中小企業者研修</td> <td rowspan="2">短期研修</td> <td>研修企画</td> <td>機構実施</td> </tr> <tr> <td>受講者募集</td> <td>民間委託</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>研修運営</td> <td>民間委託</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">長期研修 (経営管理者研修等)</td> <td>研修企画</td> <td>機構実施</td> </tr> <tr> <td>受講者募集</td> <td>民間委託</td> </tr> <tr> <td>研修運営</td> <td>民間委託</td> </tr> <tr> <td colspan="2" rowspan="3">中小企業支援担当者研修</td> <td>研修企画</td> <td>機構実施</td> </tr> <tr> <td>受講者募集</td> <td>民間委託</td> </tr> <tr> <td>研修運営</td> <td>民間委託</td> </tr> <tr> <td colspan="2">施設の維持管理・運営業務</td> <td>民間委託</td> <td>民間委託</td> </tr> </tbody> </table> <p>〈分析の前提条件等について〉 ●比較対象期間 (分析期間) 平成25年4月1日～平成26年3月31日（民間委託分）と、平成26年4月1日～平成27年3月31日（機構実施分+民間委託分）のそれぞれ1年間に要した費用を比較。 ●比較対象校 民間競争入札を実施している8校のうちの2校 中小企業大学校「瀬戸校」と「人吉校」 ●比較対象費用について 中小企業大学校の短期研修業務については、平成25年度に実施していた民間事業者は「研修企画」、「受講者募集」、「研修運営」の全ての業務を実施。平成26年度から新たに中小機構は「研修企画」と「受講者募集」の業務を実施、「研修運営」については引き続き民間事業者が実施することになった。 このため、本来であれば、同一業務の比較ということで「研修企画」と「受講者募集」の業務を比較すべきところ、平成25年度の民間事業者の実績報告書では、「人件費」、「事業費」ベースのみの報告となっており業務ごとの費用分析ができないことから、短期研修全体に係る費用の合計額で比較した。このため、比較を行う費用の内訳は、「人件費」、「事業費」とし比較した。 なお、平成26年度の「研修運営」に係る民間事業者の事業実績から、比較対象外である、短期研修以外の研修に係る「研修運営」費用は除外した。また、25年度民間が実施することになっていた関係機関等ヒアリングは、25年度、26年度機構が実施していることから、比較対象外とした。 ●実績額での比較について 「業務フロー・コスト分析に係る手続き」では、受託単価方式と従事職員それぞれの人件費の実績（給与支払額）を用いる方法が提示されているが、今回の分析においては、26年度中小機構の人件費においては、当該事業の「給与支払額」、「事業実績額」が確定しているため、給与支払額等で比較した。 ●中小機構分の費用の算定について 平成26年度の中小機構実施分の費用算定については、中小企業大学校職員への業務量に係るアンケート調査による職員別の業務従事割合、中小企業大学校の短期研修に係る業務割合などにより業務割合を算定。この割合を、「給与支払額」と「事業実績額」に按分し、中小機構実施分の費用を算定した。短期研修業務の業務割合は、瀬戸校：26%、人吉校：29% ●その他 平成26年度から中小企業大学校で実施している研修は「事務・事業の見直しの基本方針」（H22.12.7閣議決定）に基づき、中小企業大学校のあり方の検討や事業運営の効率化、運営コスト削減への取組と、中小機構の第3期中期目標（平成26年度から平成30年度までの5年間の計画）により、「真に必要な研修」に重点化の方針をもって実施することとしていることから、研修本数、研修内容、研修日数等が平成25年度と平成26年度とは同一ではない。具体的には、研修の重点化として、26年度は研修内容充実のため原則3日間コース以上のコースを設定し、個人のスキルアップを主な目的とした研修は廃止している等。 〈分析結果について〉 ●瀬戸校：+2,016千円（平成26年度（機構実施分+民間委託分）のコストの方が高い） ●人吉校：▲8,210千円（平成26年度（機構実施分+民間委託分）のコストの方が安い） 瀬戸校、人吉校ともに人件費は中小機構が高く、事業費は中小機構が安い。 瀬戸校、人吉校ともに人件費は、中小機構の人件費が民間事業者に比べ相対的に高くなっているが、これは、25年度民間事業者は、非常勤嘱託職員の活用によりコストを抑えているが、26年度中小機構は業務経験を有する正規職員を充てており、特に、単価の高い校長自らが企業を直接訪問し、関係の構築、営業を行う業務割合が高いことが主な要因。 26年度は企画と募集を中小機構が実施することになった初年度であり、企業や関係機関との関係の再構築を図るため、校長自らが営業活動の先頭に立って募集促進に努めたが、27年度以降においては、関係機関との再構築がある程度図られ、校長以外の者が従事することになるため人件費のコストは減少していくと思われる。 事業費は、平成26年度から開始された第3期中期目標に定められた研修の重点化により、中小企業大学校の研修回数、受講者が減少したことにより減少したものの、</p> <div data-bbox="453 2226 1003 2597"> <p>瀬戸校</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人件費</td> <td>21,138</td> <td>29,461 (+39.4%)</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>25,534</td> <td>19,277 (▲24.7%)</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>46,672</td> <td>48,688 (+4.3%)</td> </tr> </tbody> </table> </div> <div data-bbox="1100 2226 1650 2597"> <p>人吉校</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人件費</td> <td>21,927</td> <td>28,809 (+35.1%)</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>36,458</td> <td>20,766 (▲43.0%)</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>57,785</td> <td>49,575 (▲14.2%)</td> </tr> </tbody> </table> </div> <p>(注)平成26年度の市場化分は、研修運営業務</p> <p>●まとめ 実施結果は、ともに人件費は中小機構のコストが高く、事業費は中小機構の方が安い。 事業の実施状況についてみると、人吉校では、新規受講企業割合、定員充足率、定員達成研修の割合の向上が見られ、目標とする研修事業の達成水準に向けて改善が見られつつある。 26年度人吉校及び達成水準指標の改善が見られた大学校では、未受講企業開拓、具体的には、新規企業データの整備、個別コースのパンフレットの作成、未受講企業へ送付、地元自治体との連携セミナーの実施、研修企画を職員主導で作成すること等の取組から新規受講企業割合等の向上が見られる。 瀬戸校では、27年度より、新規受講企業の割合を伸ばすために、人吉校で効果があった新規企業データの整備及び募集対象の絞り込みなど、新規受講企業に重視した募集活動を実施することで新規受講企業の割合を伸ばす改善をしているところである。 人吉校で効果があった募集活動については、他の大学校でも取り入れ目的達成に努めているところであり、本調査及び達成水準状況を踏まえ市場化テストの範囲について今後とも検討していきたい。</p>					平成25年度まで	平成26～28年度	中小企業者研修	短期研修	研修企画	機構実施	受講者募集	民間委託			研修運営	民間委託	長期研修 (経営管理者研修等)	研修企画	機構実施	受講者募集	民間委託	研修運営	民間委託	中小企業支援担当者研修		研修企画	機構実施	受講者募集	民間委託	研修運営	民間委託	施設の維持管理・運営業務		民間委託	民間委託	項目	平成25年度	平成26年度	人件費	21,138	29,461 (+39.4%)	事業費	25,534	19,277 (▲24.7%)	合計	46,672	48,688 (+4.3%)	項目	平成25年度	平成26年度	人件費	21,927	28,809 (+35.1%)	事業費	36,458	20,766 (▲43.0%)	合計	57,785	49,575 (▲14.2%)
		平成25年度まで	平成26～28年度																																																									
中小企業者研修	短期研修	研修企画	機構実施																																																									
		受講者募集	民間委託																																																									
			研修運営	民間委託																																																								
	長期研修 (経営管理者研修等)	研修企画	機構実施																																																									
受講者募集		民間委託																																																										
研修運営		民間委託																																																										
中小企業支援担当者研修		研修企画	機構実施																																																									
		受講者募集	民間委託																																																									
		研修運営	民間委託																																																									
施設の維持管理・運営業務		民間委託	民間委託																																																									
項目	平成25年度	平成26年度																																																										
人件費	21,138	29,461 (+39.4%)																																																										
事業費	25,534	19,277 (▲24.7%)																																																										
合計	46,672	48,688 (+4.3%)																																																										
項目	平成25年度	平成26年度																																																										
人件費	21,927	28,809 (+35.1%)																																																										
事業費	36,458	20,766 (▲43.0%)																																																										
合計	57,785	49,575 (▲14.2%)																																																										
<p>その効果 (取組内容)</p>	<p>実施結果は、ともに人件費は中小機構のコストが高く、事業費は中小機構の方が安い。 事業の実施状況についてみると、人吉校では、新規受講企業割合、定員充足率、定員達成研修の割合の向上が見られ、目標とする研修事業の達成水準に向けて改善が見られつつある。 26年度人吉校及び達成水準指標の改善が見られた大学校では、未受講企業開拓、具体的には、新規企業データの整備、個別コースのパンフレットの作成、未受講企業へ送付、地元自治体との連携セミナーの実施、研修企画を職員主導で作成すること等の取組から新規受講企業割合等の向上が見られる。 瀬戸校では、27年度より、新規受講企業の割合を伸ばすために、人吉校で効果があった新規企業データの整備及び募集対象の絞り込みなど、新規受講企業に重視した募集活動を実施することで新規受講企業の割合を伸ばす改善をしているところである。 人吉校で効果があった募集活動については、他の大学校でも取り入れ目的達成に努めているところであり、本調査及び達成水準状況を踏まえ市場化テストの範囲について今後とも検討していきたい。</p>																																																											